与論島の防災

~高齢者の逃げ遅れをなくすために~

テーマ設定の理由

■防災に興味があったから 進化した防災グッズや企業が取り 組む防災の活動に興味を持った。

与論島に津波警報が出された とき危機感を感じたから。

現状調査から

避難場所への 交通手段をもっ ていない

迅速な行動が難しい

インターネットから 最新の情報を入 手できない



高齢者が逃げ遅れてしまう可能性がある

解決案

地域で連携して避難する!

高齢者を取り残さないようにするにはどうしたらいいか?

いくつかの問題点が・・・

- 関係が浅いと深入りしづらい
- 持病や服用中の薬がわからない

など



スムーズな避難ができない

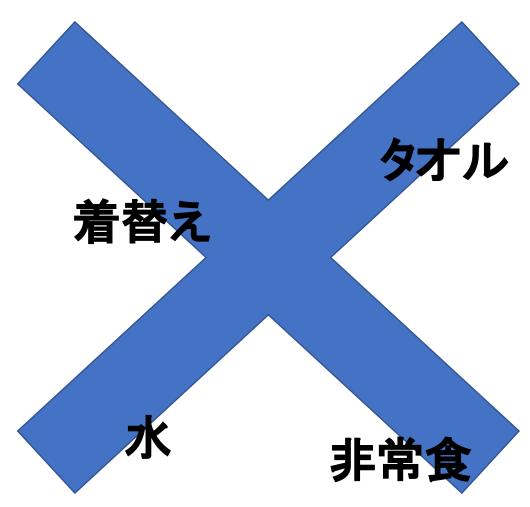
緊急時に持ち出すものをまとめた 『いだいだポーチ』をつくる!!



いだいだとは:与論島の方言で『急げ!急げ!』

非常用バッグとの違い

短期間の避難を目的 とした必要最低限のも のである



いだいだポーチの中身

衛生管理用品

災害時は水や衛生用品 の不足により十分な衛生 状態を保ちにくい

<u>心と身体の健康を</u> 保つためにも必須である

- 除菌シート
- ・歯ブラシ(歯磨シート)
- ・ 体拭きシート

常備薬など自分についての説明書

常備薬や紙オムツなどは 救助にきた人には分から ないので、事前に準備する 必要がある

- ・持病についての説明や 緊急時の連絡先を記した紙
- ▪常備薬
- ・紙オムツ
- •眼鏡
- ・マスク



ハプニングへの備え

停電時や助けが必要になったときに使う

- ・非常用の笛
- •懐中電灯
- •予備の乾電池
- 給水ポリタンク

電池の予備も入れておくようにする。

高齢者の状態に合わせて 防犯ブザーにしてもよい

プライバシーの保護 少しでも快適に過ごすために

避難所では周りの音や 光が気になって、 睡眠時間を確保することが 難しい

- アイマスクや耳栓
- ・ホッカイロ
- ・エマージェンシーシート

自分に合うようにカスタマイズ

防災意識の高まり 連携力の高まり

定期的に地域の人と点検

いだいだポーチがもたらす効果

- 緊急時の具体的なイメージが持てる
- 緊急時も高齢者の顔が思い浮かぶ
- 早めの避難を心がける人が多くなる

感想・今後の展望

- ・改めて、地域の連携の重要性に気づくことができた。
- ・迅速な避難のために『いだいだポーチ』は有効ではないだろうか。
- 今後はほかの地域の防災について調べ、与論島に 活かす方法を探していきたいと思う。

ご清聴ありがとうございました。

